

資料 No.2-1

日本建築学会 環境工学委員会建築設備運営委員会 2010 年度第 1 回 議事録

A. 日 時：2010 年 5 月 10 日（月） 16 時 00 分～18 時 00 分

B. 於 : 建築会館会議室

C. 出席者：宇田川光弘（主査）、柳井崇（幹事）、羽山広文（幹事）、

委員：赤司泰義、(秋元孝之)、(石川幸雄)、石野久彌、(猪岡達夫)、川瀬貴晴、郡公子、  
(小林陽一)、(斎藤忠義)、(坂上恭助)、(相良和伸)、(佐倉勇)、(佐野武仁)、(高井啓明)、  
(高草智)、(竹倉雅夫)、寺野真明(代理： )、(長井達夫)、中島康孝、(中野淳太)、  
永峰章、二宮秀與(代理：井川憲男)、(野部達夫)、(本間睦朗)、吉田治典

D. 議 題：

- |  |             |
|--|-------------|
| 1. 式次第   | 資料 No.1-1   |
| 2. 前回議事録                                       | 資料 No.1-2   |
| 3. 環境工学本委員会の報告                                 | 資料 No.1-3   |
| 4. 小委員会の報告                                     |             |
| 0) 建築設備運営委員会 2010 年度計画                         | 資料 No.1-4-0 |
| 1) 環境設備に関する学会規準 (AIJES) における性能<br>レベル検討 (石川主査) | 資料 No.1-4-1 |
| 2) 環境選択型空調設計 (野部主査)                            |             |
| 3) 気象データ (二宮主査)                                |             |
| 4) 次世代排水システム (坂上主査)                            | 資料 No.1-4-4 |
| 5) 環境建築設計法 (羽山主査)                              | 資料 No.1-4-5 |
| 6) ガラス建築情報 WG (佐野主査)                           |             |
| 7) アカスタ環境設備要求条件検討 WG (中島主査)                    |             |
| 8) 「建築一体化設備のデザイン」出版小委員会 (石野主査)                 | 資料 No.1-4-8 |
| 5. 2010 年度第 6 回建築設備シンポジウムについて                  | 資料 No.1-5   |
| 6. 大会細分類について                                   | 資料 No.1-6   |
| 7. 建築基本法に対して建築学会としてのスタンス (川瀬委員)                | 資料 No.1-7   |
| 8. その他   |             |
| 9. 次回予定  |             |

E. 議事

1. 前回議事録が紹介され、了承された。
2. 環境工学本委員会の報告 (2010/3/16 開催)
  - ・ 2010 年度大会 (富山)、研究懇談会で建築設備から柳井崇 (日本設計) が追加された。研究協議会 WG、研究懇談会 WG が設置された。
  - ・ 大会細々分類検討 WG が設置され、次年度大会に向け検討が開始された。建築設備運営委員会から中山先生 (首都大学東京) が出席する。
  - ・ 4/27、大会プログラム編成会議が実施される。OS は環境建築のシミュレーションに 5 件の投稿があった。

- ・ 論文集委員会委員、査読者の推薦（15名）があった。
  - ・ 技術報告集委員会委員には建築設備から羽山、査読者の推薦（13名）があった。
  - ・ 司法支援建築会議委員候補者の推薦を求められた。
  - ・ ガラス建築情報 WG のシンポジウムが 1/18 に実施され、142名の参加があった。
  - ・ アカデミック・スタンダードの名称が変更になり、「環境基準」となる。
  - ・ 本委員会の開催回数が 2010 年度より年間 6 回から 5 回へ変更される。
3. 小委員会・WG の報告
- 0) 建築設備運営委員会（宇田川主査）
- ・ 2010 年度の活動計画を示した。
- 1) 環境設備に関する学会規準（AIJES）における性能レベル検討（石川主査）
- ・ 4/23 開催の小委員会議事録の提出があり、石川主査に代わって、中島委員より活動報告があった。
- 2) 環境選択型空調設計（野部主査）
- ・ 関連する委員の出席、議事録等の報告がなかった。
- 3) 気象データ（二宮主査）
- ・ 代理出席の井川委員より活動状況が報告された。
- 4) 次世代排水システム（坂上主査）
- ・ 4/12 開催の小委員会議事録の提出があった。
- 5) 環境建築設計法（羽山主査）
- ・ 羽山主査より 4/15 開催の小委員会議事録を用い活動状況が報告された。
- 6) ガラス建築情報 WG（佐野主査）
- ・ 関連する委員の出席、議事録等の報告がなかった。
- 7) アカスタ環境設備要求条件検討 WG（中島主査）
- ・ 中島主査より、本 WG は 2009 年度で終了した旨報告された。建築環境・設備設計図書に関する情報共有のための学会基準・同解説の制定に向けた活動をした。同基準に関するシンポジウムを企画している。
- 8) 「建築一体化設備のデザイン」出版小委員会（石野主査）
- ・ 石野主査より出版の進捗状況が報告された。原稿の脱稿は 7 月末、発刊は 4 月を予定している。
- 9) 今後の小委員会の報告方法
- ・ 今後小委員会等の報告は文書で行うこと。また主査が出席できない場合は小委員会等のメンバーが代理で報告すること。
5. 2010 年度第 6 回建築設備シンポジウムについて
- ・ 柳井幹事から過去に開催された第 1～5 回シンポジウムの概要、第 6 回の企画案が説明された。
  - ・ ① 5 件程度の優れた環境建築の事例、② 各専門分野あるいは小委員会で扱っている最新技術動向、③ 総合討論の 3 パートで構成することとする。毎年同様の構成にすることで、企画が容易である。
  - ・ 5/19 開催の環境工学本委員会へシンポジウムの企画を提出する。講演者などプログラムの決

定は7月末である。

- ・ 開催は10/14（木）10:00-17:00、建築会館ホール
6. 大会細分類について
- ・ 関連分野で重複する細々分類の項目の見直し案を6/16開催の大会細々分類検討WGへ報告する。
  - ・ 空気環境運営委員会、熱環境運営委員会から意見が出ており、これを建築設備運営委員会委員へ送付し、見直し案を集約する。集約の期日は6月4日（金）、提出先は羽山幹事とする。  
（ [hayama@eng.hokudai.ac.jp](mailto:hayama@eng.hokudai.ac.jp) ）
7. 建築基本法に対して建築学会としてのスタンス（川瀬委員）
- ・ 201年度から開始される特別調査委員会：都市・建築にかかわる社会システムの戦略検討特別調査委員会「成熟社会に相応しい質の高いまちづくり、建築ストックの整備、次世代への継承」、これまでの学会での活動経緯が報告され、今後建築設備分野でも関与する必要がある。
8. その他
9. 次回予定 7月17日(土)
- ・ 13:00～：新千歳空港ビル雪冷房システムの見学。
  - ・ 16:30～：北海道大学で建築設備運営委員会。
  - ・ 詳細は追って連絡する。

以上